



新任役員必須セミナー選択講座・SX 分野 J

非財務情報の戦略的開示時代における サステナビリティ経営と取り組み事例

最新事例をふまえて経営や事業へ取り込むポイントを解説

開催日時

2025年9月9日(火) 13:30～17:00

Web セミナー（オンデマ
ンド配信）もございます。
詳細は Web サイトへ

対象：経営層、経営企画、広報、事業戦略立案担当者

環境や社会に配慮し、経営の透明性や健全性に注力することで企業価値を向上させ、持続的発展を目指す ESG 経営が提唱されて久しくなりました。トランプ政権により米国の状況は一時変化が予想されますが、世界的にはこの潮流は変わりません。日本でも「TCFD」「人的資本」など非財務情報開示が義務化されるなど、サステナビリティに関する考え方や取り組みなどへの積極的開示は必須となりつつあります。どのように開示するかは経営戦略そのものであり、企業価値に大きく影響します。関連会社、取引先にまで影響は及ぶため、対応が求められるのは上場企業だけにとどまりません。本セミナーでは、サステナビリティ分野における非財務情報の大きな潮流を捉え、先行企業の事例などサステナビリティ／ESG 経営の取り組みやボランティアの非財務情報開示の最新動向をふまえて、持続可能性を高める経営を推進するため自社でどのような方針で戦略的に取り組んでいけばよいのかについて解説します。（詳しくは裏面をご覧ください）

● 講 師 ●



株式会社横田アソシエイツ 代表取締役 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授

横田 浩一氏

日本経済新聞社を経て、2011年株式会社横田アソシエイツを設立。2015年～慶應義塾大学大学院特任教授。一般社団法人アンカー共同代表理事。企業のブランディング、マーケティング、CSR、CSV、HRM、イノベーション分野に携わると共に、地方創生やSDGsに関わる。現在朝日新聞デジタルに「ビジネスパーソンのためのSDGs講座」連載中。

[主 著]

共著に『愛される会社のつくり方』（碩学舎）、『明日はビジョンで拓かれる』（碩学舎）、『ソーシャル・インパクト』（産学社）、『デジタルワークシフト』（産学社）、『SDGsの本質』（中央経済社）など多数。

● 主 催 ●

みずほリサーチ&テクノロジーズ

TEL ☎ 0120(737)132

● 会 場 ●

T K P 新橋カンファレンスセンター

東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビルディング

(JR・地下鉄銀座線新橋駅下車5分、都営三田線内幸町駅1分)

● 受講料 ●

MMOne ゴールド会員

30,800 円

(うち消費税 2,800円)

MMOne シルバー会員

33,000 円

(うち消費税 3,000円)

左記会員以外

37,400 円

(うち消費税 3,400円)

★テキスト代を含みます。

★お取消等については、裏面のご利用要領をご覧ください。

★MMOne 会員企業さまの場合、「ゴールド会員」「シルバー会員」価格にてお得にご利用いただけます。

MMOne (MIZUHO Membership One) とは、みずほの法人向け会員制サービスです。

動画配信、経営相談、各種媒体・割引提携サービスなど、様々なビジネスシーンでご活用いただける利便性の高いサービスをご用意しております。

詳しくは Web サイトをご覧ください <https://www.mizuhosemi.com/mmone/index.html>

お申込みはWebサイトからどうぞ
セミナー最新情報もご覧いただけます

みずほセミナー

検索

<https://www.mizuhosemi.com>

※ご利用要領は裏面をご覧ください。

※同業の方のご利用はご遠慮ください。

No.25-10904

講義内容

1 サステナビリティの現在地：SDGs／ESG投資についての概要

- (1) SDGs（持続可能な開発目標）の本質とは (2) ESG投資の概要と現在地、SDGsとの関係

2 伊藤レポートの解説～ROEやESG投資と企業価値の関係とは

- (1) 伊藤レポート1.0からの流れ (2) SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）
(3) 非財務情報開示の課題 (4) TCFDコンソーシアム（気候関連財務情報開示タスクフォース）
(5) サステナビリティ項目の新潮流

3 オポチュニティ（機会）とリスクについて

- (1) 投資家の関心事項と開示情報の関係 (2) エンゲージメント（投資家と事業会社の積極的な対話）

4 長期ビジョンとバックカスティング

- (1) 非財務情報開示の先進企業の事例
(2) 長期ビジョンからのバックカスティング&アウトサイドインの経営

5 TCFD／SBTにより進む環境についての取り組み

- (1) 環境問題への世界的動向（SBT）と取り組み事例 (2) サーキュラーエコノミー（循環型経済）と取り組み事例

6 COP15後に求められる生物多様性への取り組み

- (1) 世界の生物多様性の危機的な減少 (2) 自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）
(3) 日本企業の取り組み例

7 人的資本経営と人材版伊藤レポートについて～人を育てる、採用できる経営とは

- (1) 人材版伊藤レポート2.0 (2) 直近の開示情報の事例

8 人権について

- (1) 注目度が高まる人権問題 (2) 世界人権宣言の背景
(3) ビジネスと人権の行動計画（2020） (4) 外国人労働者の実態調査、障がい者雇用、LGBTQ+

9 ガバナンスの重要性

- (1) 取締役メンバーのダイバーシティ (2) 開示、特に取締役会の議論の内容やESG項目
(3) 最近の企業不祥事例から学ぶこと

10 ソーシャルインパクトを実現する企業事例

11 サステナビリティと企業経営の方向性について～SDGsネイティブ世代の台頭

12 まとめ

※最新の動向により、上記内容を一部変更させていただく場合があります。

※プログラムの無断転用はお断りいたします。

内容等に関するお問い合わせ先

TEL 0120(737)132

ご利用要領

- ① みずほセミナー（来場型）（以下、本セミナー）は、お申込を受け付け後、折り返し電子メールにて参加証と請求書をお送りします。
- ② 受講料は請求書記載の金額に基づき、本セミナーの3営業日前までに下記の口座にお振り込みください。
領収書の発行は省略しております。振込手数料はお客様のご負担をお願いいたします。
みずほ銀行 東京営業部 普通預金 No.2035802 ミズホリサーチアンドテクノロジーズ（カ）
- ③ 満員等によりお席をご用意できない場合は電話でご連絡申し上げます。
- ④ お取消は、開催日の前営業日17時までにセミナー担当（mizuhoseminar@mizuho-rt.co.jp）まで電子メールにてご連絡ください。
受講料は全額返金いたします。お振り込み時の手数料はお返しいたしかねます。
開催3営業日前までに受講料のお振込がなかった場合でも、自動的にお取消とはなりません。前営業日17時までにご連絡が無かった場合はお席をご用意している関係上、受講料全額をご負担いただきます。
- ⑤ 反社会的勢力と判明した場合には、本セミナーへのご受講をお断りいたします。
- ⑥ 本セミナーの録音・録画・画面撮影・キャプチャー・インターネット上などへのアップロード、講義資料・スライド・教材の無断複製や共用といった行為を固くお断りいたします。これらの行為が発覚した場合、当社から損害賠償請求等の法的措置をとる場合があります。
- ⑦ 駐車場はございません。車での越しはご遠慮ください。
- ⑧ 車いすのご利用等、お身体が不自由でお席についてご相談のあるお客様は、事前にご連絡をお願いいたします。
- ⑨ 最少催行人員に達しない場合や諸般の事情により開催を中止する場合がございます。開催中止の際には、受講料を全額返金いたします。
お振り込み時の手数料はお返しいたしかねます。

みずほリサーチ&テクノロジーズ

セミナーのご案内は Web サイトでもご覧いただけます。 <https://www.mizuhosemi.com>